

事業番号	08 05 07	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	中山間地域農地保全施設調査事業				担当課	部局	農政部		
						課・室	農地整備課		
						E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画	プロジェクト	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			実施期間	H26 ~ H27			

1 事業の概要

目指す姿	<p>「地すべり防止区域」の位置情報を正確に把握するため、携帯型GPS機器により座標を取得してGIS等に反映させることにより、地震等発生直後の対応の迅速化と、持続可能な維持管理体制の確立を目指す。</p> <p>「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標（H25～29）</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地等の安全確保面積 1,800ha 																																								
現状（予算編成時）	<p>中山間地域における高齢化が進むなか、従来は地域住民により行われてきた農地防災施設の点検・維持管理を、行政などの第三者が行う必要が生じてきているため、管理区域の明示や位置図の整理が必要である。また、市町村が「ハザードマップ」を作成する際に、土砂移動による災害のおそれがある「地すべり防止区域」の位置データの提供を要望されることが多い。</p>																																								
県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>地すべり防止区域の管理は都道府県知事が行うものとされている。地すべり等防止法第7条</p>																																							
成果目標・事業内容	<p>① 成果目標（H26）</p> <p>農政部所管の地すべり防止区域のうち、59区域 2,400haで調査を実施。 （全体は118区域 4,800haで、平成27年度までの2年間で調査を実施する予定）</p>																																								
	<p>② 事業内容 （単位：千円）</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th colspan="2">H26事業実績</th> <th rowspan="2">H27 （当初）</th> </tr> <tr> <th>H26 （当初）</th> <th>H26 （決算）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地保全施設調査</td> <td>直接</td> <td>地すべり防止区域標柱の点検 位置座標の取得</td> <td>5,300</td> <td>3,905</td> <td>3,926</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>5,300</td> <td>3,905</td> <td>3,926</td> </tr> </tbody> </table>				項目	実施方法	H26事業実績		H27 （当初）	H26 （当初）	H26 （決算）	農地保全施設調査	直接	地すべり防止区域標柱の点検 位置座標の取得	5,300	3,905	3,926																					合計	5,300	3,905	3,926
	項目	実施方法	H26事業実績				H27 （当初）																																		
			H26 （当初）	H26 （決算）																																					
農地保全施設調査	直接	地すべり防止区域標柱の点検 位置座標の取得	5,300	3,905	3,926																																				
		合計	5,300	3,905	3,926																																				

事業コスト	区分（単位：千円）	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算			5,300	3,926
	補正予算			-1,300	
	合計(A)			4,000	3,926
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他(繰入金)			4,000	3,926
	決算額(B)			3,905	
概算人件費	職員数(人)			0.10	0.10
	概算人件費(C)			-	-
	概算事業費(B(A)+C)			3,905	3,926

成果目標の達成状況					
項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
農地保全施設調査	-	59区域 2,400ha	59区域 2,400ha	達成	26区域 700ha

目標に対する成果の状況	<p>・計画的な事業執行により地すべり防止区域のデータ化作業を実施し、管理区域の明確化及び位置データの提供を可能とした。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>・引き続き、県で管理する地すべり防止区域の管理区域の明確化を図るための調査を実施する。</p> <p>・これらのデータの積み重ねにより、県民に地すべり防止区域の明確な位置情報を提供するとともに、災害発生時の対応の迅速化を図る。</p>
--------------------	---